



平成 30 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社 指月電機製作所
代 表 者 名 代表執行役社長 伊藤 薫
(コード番号: 6994 東証第 2 部)
問 合 せ 先 常務執行役管理本部長 友松 哲也
(TEL 0798-74-5821)

特別損失の計上ならびに連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期において、下記のとおり連結決算において特別損失を計上するとともに、平成 30 年 1 月 30 日に公表した通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結決算における特別損失の計上について

平成 30 年 3 月期 第 3 四半期決算短信に記載いたしましたとおり、特定顧客に納入した一部製品において不具合が発生しておりますが、この度、対処内容と費用負担の合意に至り、当該製品の回収費用の見積りが可能となりましたので、平成 30 年 3 月期の連結決算において、約 17 億円を特別損失として計上いたします。

2. 平成 30 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	20,400	1,120	1,390	1,400	42 円 43 銭
今回修正予想 (B)	20,400	1,120	1,390	20	0 円 61 銭
増減額 (B-A)	—	—	—	△1,380	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	20,933	1,456	1,766	925	29 円 84 銭

修正の理由

業績につきまして、売上高、営業利益、経常利益は当初の予想に変更はないものの、上記のとおり特定顧客に納入した一部製品の不具合回収費用見積り額を特別損失に計上する影響により、親会社株主に帰属する当期純利益は大幅に悪化する見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上